

2025 年 10 月 9 日

各位

株式会社ほくほくフィナンシャルグループ

令和7年度サステナブル建築物等先導事業(省 CO²先導型)への 採択について

ほくほくフィナンシャルグループの北陸銀行（代表取締役 中澤 宏）が進める、ほくほくフィナンシャルグループ本社ビルプロジェクトが国土交通省の「令和7年度サステナブル建築物等先導事業（省 CO²先導型）」に採択されましたのでお知らせいたします。

なお、本採択は、延床面積 1 万㎡以上の事務所ビルとしては北陸初となります。

当社グループは、環境先進金融グループを目指したカーボンニュートラルの推進や地域企業のサステナビリティ経営の後押しとして金融の枠を超えた支援に取り組んでいます。今後もお客さまの企業価値向上および持続可能な環境・社会・経済の実現に向けて取り組んでまいります。

記

1. 採択プロジェクトの概要

プロジェクト名	ほくほくフィナンシャルグループ本社ビル 新築工事
プロジェクト概要	・ 総合設計制度を活用し敷地内の緑化や歩行空間の整備による地域活性化を図るとともに、立地特性を活かした環境性能と快適性を両立した先進的なオフィスを目指す。
評価のポイント	・ 中間期の卓越風を取り込む外装デザインや天井に設けた梁状の設備一体型システムといった導入しやすい技術をバランスよく取り入れ。 ・ 外装をガラスのダブルスキンとすることで眺望と熱負荷抑制を両立。 ・ 地方都市における省 CO ² 技術の波及・普及につながることも期待。

2. 令和7年度サステナブル建築物等先導事業（省 CO²先導型）について

省 CO²に係る先導的な技術の普及啓発に寄与する住宅・建築物のリーディングプロジェクトに対して、国が支援するものです。これにより、関係主体が事業の成果等を広く公表することで、取り組みの広がりや意識啓発に寄与することを目的としています。また、併せて住宅・建築物の市場価値を高めるとともに、居住・生活環境の向上を図るものです。

（サステナブル建築物等先導事業（省 CO²先導型）HP より抜粋）

【環境への取り組み】



【建物外観イメージ】



【建築コンセプト】

- ◆ **地域社会との共生**
地域の方々や街に憩いと安らぎをもたらす歩行空間の創出と地域に開かれたランドマークを目指す
- ◆ **環境への配慮**
自然エネルギーの積極的な活用により建物のエネルギー消費量を抑え、脱炭素社会実現に貢献する
- ◆ **災害への対策**
大規模災害時の業務継続に備えるとともに、帰宅困難者の一時滞在可能な空間を確保することで、地域の災害対策に貢献する
- ◆ **職員のウェルビーイング向上**
職員の健康や快適性に配慮したオフィス環境の充実を図るとともに職員の多様な働き方を支えるワークプレイスを目指す

3. 該当する SDGs の目標



SDGsは Sustainable Development Goals の略称で、2015年に国連で採択された2030年までに達成すべき17の目標と169の具体的なターゲットを定めた「持続可能な開発目標」です。ほくほくフィナンシャルグループは、2019年4月に「SDGs宣言」を表明しました。

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

北陸銀行 経営企画部 総務室
経営企画部 広報 CSR グループ

藤田 Tel(076)423-7111

稲垣 Tel(076)423-7111